

new products

なお製品化に際しては、NHK 技研のご指導を得た。

特長

1. 心臓部ともいえるターゲットの電荷伝導機構は電子伝導のため、ガラスターゲット

トに比べ数倍の実用寿命がある。

2. 従来の約2倍の感度をもち、特に低周波での実効感度は非常に大きい。

3. MgO の抵抗率が高いターゲットが超薄膜のため、高い解像度をもつ。

4. 温度依存性はきわめて少なく、予備加熱時間が短い。

5. 使用時間による感度低下がないため、一度の調整で常時使用できる。

UHF テレビ放送用進行波管 1W65

さきにUHFテレビ、サテライト局の100W放送用として1W50を完成したが、これに引き続いてこのほど、10W放送用の送信管1W65を開発した。これは周波数660~770Mcにおいて、飽和出力約50W、小信号時利得約28dBをもつ。周期集束磁界内蔵形で、高周波入出力部は同軸を採用、冷却は強制空冷による。広い帯域にわたり無調整で使用でき、取扱い、保守が容易である。テレビ放送用に最適であるばかりでなく、通信の増幅用、測定器用にも適している。

外形寸法 約76号×550(mm)max

重量 約5kg

最大定格

	最大	最小
コレクタ電圧	DC1,400V	DC2,500V
コレクタ電流	—	DC270mA
ヘリックス電圧	DC1,400V	DC2,500V
ヘリックス電流	—	DC10mA*
集束電極電圧	DC-100V	DC0V
加速電極電圧	—	DC2,500V
コレクタ温度	—	160°C

(注) * サージ電流 20mA 以下



Traveling-wave tube
1W65, for UHF TV
broadcasting

オールトランジスタでセバレート形 ステレオ電蓄 "ベルリン" MS-30

マイスター・ジュー・シリーズの一つとして、本格的な音のマニア向けに開発したもので、50Wの大出力オールトランジスタ式セバレートステレオである。

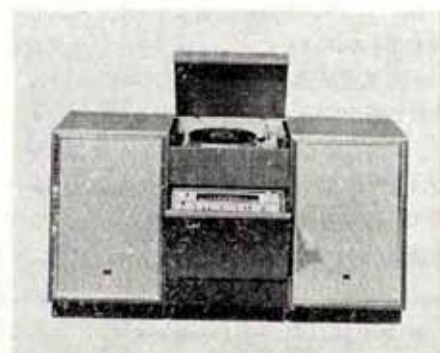
アンプ部(TSA-30)は、30トランジスタ、19ダイオード、1シリコンダイオードからなり、これに東芝独特のトランジスタ完全保護装置を備えたAM/FM2バンドラジオ付である。

プレーヤ部(TPS-30)は4スピード方式で、ムービングマグネットカートリッジを採用して1gの超軽針圧であり、ターンテーブルは、30cmアルミ合金製の大型で、アームはスタビライズドバランス形パイプアームである。

スピーカ部(TSS-30)は、30cmウーハ2個をはじめとして、大口径の8スピーカを採用して、忠実な音響特性で、すばらしいHi-Fi音を再生する。また、OTL回路を組み込み、原音を忠実に再生する理想の方式であるから、出力損失や音のひずみがない。

そのほか、ノイズフィルタ、中波放送が高感度で楽しめるフェライトアンテナ、ステレオヘッドホン端子、ラウドネスコントロールスイッチ、FM放送受信表示装置などを備えている。

外形寸法 1,510(幅)×420(奥行)×810(高さ)mm



All transistorized stereophonograph,
"Berlin", MS-30

重量 60kg
現金定価 160,000円

東芝ラジオ "かなりやL" 5YC-794

中波用の卓上形である。高性能フェライトコアアンテナを採用しているため、高感度で選択性能がシャープである。さらに電源雑音の影響が少なく、ソフトな音質をもっているなどの特長がある。キャビネットは、ダイヤ模様の新感覚のパネル意匠とスピン模様の化粧板を用いて、新鮮味をだした。

方式 五球スーパーヘテロダイ
受信周波数 中波 530~1,605kc

電源 100V 50/60%
25VA

電気的出力 最大1W
スピーカ 10cm パーマネントダイ
ナミック形

外形寸法 31(幅)×15(高さ)×13(奥
行)cm

重量 1.2kg
キャビネット色彩 ピンク、バイオレット



Toshiba radio receiver
"Canary L", 5YC-794

現金定価 4,500円